

みやけの風

第 153 号

平成15年(2003年)12月6日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

この寒さのなか公園で寝泊りしているホームレスの人に、一週間ほど食事を届け続けた島の人があります。何の事情があるのかはわからないけれど、若くてきちんと挨拶のできる人だったそうです。そして、突然いなくなってしまったとのこと。たいへんなのは三宅島の人ばかりではないと、気付かされたということです。

みんなの声

生活相談窓口から

ふれあい集会に参加するのは、今回で2回目となりました。

生活相談窓口では、島の様子を写したビデオ放映と写真を展示して、お気軽に立ち寄れるように配慮しました。来ていただいた方からの声として一部紹介します。

ビデオを見て「都道は、ずいぶんきれいになってよかったよ～。伊豆岬灯台のまわりは変わってなくて、3年前を思い出すね～」 「花も咲いていて、枯れ木からは芽も吹いているし、自然が戻っているね～」などの声があったり、富賀神社あたりの場面では、「懐かしいね～、のんのん」と、手を合わせていた人もいました。また、「神輿は大丈夫かね～、早くけんか祭りを見たいよ～」と、大祭の思い出話も自然にでていました。しかし、周りの樹木が立ち枯れている様子が映ると、「あ～あ、ガスでやられたんだね～。いつになったら止まるのかね～」と暗い声になってしまいます。

一時帰宅事業で帰れるようになって、伊豆岬、大池、富賀神社などは見ることができないので、ビデオで見れてよかったと喜んでいただけました。

生活相談窓口では、ミニ懇談会でもこのビデオや写真をお見せしていますので、お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

(生活相談窓口 榎本)



ふれあい集会に参加して

前回につづき、第7回三宅島島民ふれあい集会に島しょ保健所三宅出張所として参加させていただきました。当日は寒く、血圧測定で腕まくりをしていたら、風邪をひいてしまうのではないかと思いながら、健康相談、食品衛生の相談をさせていただきました。

ボランティアの方々のきびきびした行動や送迎の手配からゴミの処理にいたるまで、きめの細かい運営だなと今回も感動しました。実行委員、関係者の皆さま、ありがとうございました。

校庭でお知り合いの方々と笑顔で話されているお姿や、お会いしたことのある方が、舞台上におられたり、笑顔で声をかけて下さったりと、私も元気をたくさんいただきました。

私は、まだ三宅島で暮らしたことがなく、島の地名や風景に疎く、『げんき農場』や『ゆめ農園』、『シルバー人材センター』、『桐ヶ丘団地』の方々が島のことを話してくださる時、「そうですね!」とは言えず、「そうですか」になってしまい、申し訳なく思いながらも、楽しくお話を伺っております。出張で三宅島を訪れた時に同僚と見た、初夏の陽に光る青い海を思い、「三宅島のくらしはどんな感じなのだろう」と考えます。

所員一同、皆さまが健康であられることを願っております。

(島しょ保健所三宅島出張所 保健師 大谷 貴治)

「転倒に注意！」

三宅島社協から

情報連絡員からの各避難先の報告の中で、昨年の冬に比べ、転んでけがをされる方が増えている事がわかりました。高齢の方は寒くなると関節が固くなるので転びやすくなるのですが、避難生活が長くなり心身に疲れがたまって体力や注意力を落としていることも大きな原因です。

転倒は、外出時だけでなく室内でも骨折などの思わぬけがになることがあります。お風呂場や階段など、充分注意してお暮らしてください。休養を心がけ、ご家族や近隣の方たちで注意しあって、この避難後4度目の冬を乗り切りましょう。

また、インフルエンザの季節にもなってきました。自分で思うよりも体力を落としている方が多いと思います。風邪やインフルエンザにかかったかなと思ったら早めに病院に行くようにしましょう。予防接種は、かかりつけのお医者さんや避難先の保健所にご相談下さい。

耳寄り情報
其の

セミナー&クリスマスコンサート 『飢餓問題を通じて21世紀の支えあいを考える』 へ三宅島島民を無料招待



食料の偏りが世界情勢を不安定にしているという実情を知り、日本人として何ができるのかを大人も子どもも一緒に考える機会として、国際的な支えあいを考えるセミナーが開かれます。合わせて、音楽グループの『ラ・ムジカ』によるミニコンサートも行われます。演目は、クリスマスに相応しく『ヘンゼルとグレーテル』。誰にでも分かりやすく、また時間を短くして上演いたします。

クリスマスのひと時をお子様からお年よりまで、皆で考えそして楽しんでいただけることと思います。お誘い合わせてご来場いただきますようお待ち申し上げます。

日時：12月9日(火) セミナー 18:00～
音楽劇『ヘンゼルとグレーテル』 18:40～
クリスマスソングメドレー 19:30～20:30

会場：北とぴあ・さくらホール
(JR王子駅北口より徒歩5分・地下鉄南北線王子駅5番出口すぐ)

お申込：特に必要ありません。直接会場入り口で、三宅島社会福祉協議会の桑村さんをおたずねいただくか、三宅島の島民であることをお伝えください。入場料2,000円のところ、無料でご入場いただけます。

耳寄り情報
其の

『第3回年忘れお笑い大会』のご案内

避難生活4年目を迎え、ご苦労されている皆様のご心痛をひとときでも忘れ、全島民が帰島できる日を目指して頑張っていたらこうと、例年に続き『第3回年忘れお笑い大会』を開催することになりました。

年末のお忙しい時期とは存じますが、ささやかな食事とショーで、明日への活力を養っていただければ幸いです。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

参加者の多い地区には送迎バスをご用意しておりますので、地区の方々に誘い合ってご応募ください。

日時：平成15年12月20日(土) 12:00～16:00

会場：京王プラザホテル (JR新宿駅西口徒歩8分)

募集人数：300名 ※切：先着順300名に達したら切

お申込み方法：官製はがきに住所(三宅島での住所と避難先の住所)・氏名・年齢・電話番号をご記入の上ご応募ください。ハガキ1枚で2名までの申込可。

お申し込み先：〒162-0823新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ10F

三宅島社会福祉協議会 気付 三宅島阿古会 あて

主催：『第3回年忘れお笑い大会』実行委員会・三宅島阿古会

お問合せ先：03-3235-3334 三宅島社会福祉協議会 気付 三宅島阿古会

